

令和7年1月6日

各 位

社会福祉法人 室蘭言泉学園
理事長 菅野登一郎

一昨年春、活動支援施設あけぼのの生活介護を利用されている高城未望（たかぎみらの）様が昼食中に食べ物が喉に詰まり、病院へ救急車で緊急搬送されるという事故が発生いたしました。未望様はそれ以来、病院にて治療が続けられておりましたが、昨年の1月6日にご逝去されました。

残されたご家族様のご心痛、未だいかばかりかとお察し申し上げますとともに、故人へのご冥福をお祈り申し上げます。

この事故は、「喉詰まりが起こるかもしれない、起こった場合の対応」という事前の十分なリスク管理や実際に喉詰まりが起こった際の適切な対応が求められる事故でした。

そして、私たち職員にとって改めて命の重さを知らされ、命に向かい合って仕事をしていることを振り返る重大な教訓となったことを

未望様の一周忌を迎えたのを機に報告させていただきます。

今後は、二度とこのような重大事故を繰り返すことのないよう法人全職員を対象にした救命救急に関する研修を続けていきます。

そしてあらためて関係者の皆様には多大なるご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。